

令和7年度部活動について

<部活動の意義>

- 1 学級・学年を離れ、共通の部に所属し、その特性に触れ、趣味や特技を伸長させ、技量の向上を目指す。
- 2 自主性や自己責任・集団への連帯感を育てる。
- 3 やる気や忍耐力を学び、将来への展望をもち、人間的なふれあいの大切さを学ぶ。

<望ましい活動のあり方>

- 1 部員としての心得
 - ・部員としての誇りをもち、模範的な態度で学校生活を送ること。
(例：挨拶、丁寧な言葉遣い、礼儀正しい振る舞い)
 - ・日々の練習に積極的に参加し、チームワークを重んじること。
 - ・基本的な生活を確認させ、健康の維持や増進に努めること。
 - ・学習に意欲的に取り組み、文武両道を目指すこと。
 - ・顧問の指示に従い、積極的に励むこと。
 - ・平日に再登校や学年によって登校時間がずれる場合は制服で登下校する。
- 2 服装・その他
 - ・活動中の服装は、各部で認めた服装（練習着）でもよい。
 - ・休日等に学校で活動する場合、登下校時の服装は標準服とする。ただし、各部で認めた服装でもよい。
 - ・午前中で放課の場合、昼食やスポーツ飲料などを購入するため校外へ出ることは禁止する。
 - ・自転車での登下校は禁止する。（練習試合や遠征、公式試合も含む）
 - ・貴重品の持ち込みは原則禁止とする。持ってきた場合は、顧問の指示に従って管理を行う。
- 3 部員の不祥事の対応について
 - ・ いじめ、触法行為、別室指導や不要物の持ち込みなどの生徒指導を受けた生徒は部活動顧問会議において協議の結果、職員会議に報告し、対応策を出す。

以上

<入退部について>

- 1 「入部願」を保護者から担任に提出すること。担任から顧問へ。
- 2 退部する場合は「退部願」を部活動顧問より、受け取る。保護者が記入した後、保護者から顧問に提出し、顧問は担任に報告する。
※年度途中の転部については、新旧顧問、担任、保護者と十分話し合いの上、体験入部を経て入部を認める。

<活動時間>

- 平常の活動 19：00までを原則とする。
(特別な事情で延長する場合もある)
- ※定期考査一週間前は原則として行わない。大会前等で行う必要がある場合は管理職を通して活動を認める。(考査最終日は活動を認める)